

科 目 名		学 年	単 位	授 業 時 間	科 目 区 分	授 業 形 態	学 修 単 位
国語Ⅱ(現代文・漢文) : JapaneseⅡ		2MEC	2	90分×30回	履修	講義・通年	—
教 員 名		薄井信治 : USUI Shinji					
授 業 概 要	検定教科書を用いて、現代文と漢文を読む。2年生では特に「書く」と「話す」に重点を置き、基礎的能力を高めていく。 「読む」力の補強のために、各学期に5回ずつ漢字テストを行い、「聞く」力の補強のために漢文の素読・暗誦を適宜行う。						
到 達 目 標				評 価 方 法			
(1)現代文の教材を通して、2年生にふさわしい「読む」「書く」「聞く」「話す」力を身につける。 (2)漢文を読むことにより、発想力や鑑賞力を高める。				①試験(中間・期末)(60%)、②口頭試問(10%)、③小テスト・レポート(15%)、④漢字テスト(5%)、⑤復習カードの提出(10%)を総合的に評価する。			
学習・教育目標		G		JABEE基準1(2)			
授 業 計 画	回	項 目	内 容	回	項 目	内 容	
	第1	ガイダンス 随想①	国語の授業の進め方、ノートの取り方などを理解する。 「山里の作法」を読む。	第16	評論(2)①	中村雄二郎「好奇心」を読んで、評論文の読解に習熟する。	
	第2	随想②	内山節「山里の作法」をもとにパラグラフ・リーディングの方法を理解する。	第17	評論(2)①	〃	
	第3	随想③	〃	第18	評論(2)①	〃	
	第4	小説①	安部公房「鞆」をもとに小説の基本的な読み方を習得する。	第19	評論(2)①	〃	
	第5	小説②	〃	第20	表現(2)①	スピーチ原稿の書き方を確認し、スピーチする。	
	第6	評論(1)①	港千尋「知識の扉」をもとに評論文の読み方を習得する。	第21	表現(2)②	〃	
	第7	評論(1)②	〃	第22	漢詩①	漢詩を読み、鑑賞文を書く。	
	第8	評論(1)③	〃	第23	漢詩②	〃	
	第9	短歌①	短歌を読み、鑑賞文を書く。	第24	漢詩③	〃	
	第10	短歌②	〃	第25	評論(3)①	小浜逸郎「人生の物語性について」をもとに評論文の読み方に習熟する。	
	第11	短歌③	〃	第26	評論(3)②	〃	
	第12	漢文①	韓愈「雑説」を読み、訓読漢文の読み方を確認し、内容の理解を深める。	第27	評論(3)③	〃	
	第13	漢文①	〃	第28	評論(3)④	〃	
	第14	漢文①	〃	第29	評論(3)⑤	〃	
第15	漢文① 表現(1)	〃 読書感想文の書き方を理解する。	第30	まとめ	全体の学習事項のまとめを行う。 授業評価アンケートを行う。		
自学自習の内容		授業を復習し、カードに記入して提出する。					
関連科目		国語Ⅰ					
教 科 書		『現代文 新訂版』・『新編 古典』筑摩書房					
参 考 書		『ステップアップ高校漢字問題集』東京書籍 『カラー版新国語便覧』第一学習社					
授業評価・理解度		最終回に授業評価アンケートを行う。					
副担当教員							
備 考		国語Ⅱ(3単位)の最終評価は、国語Ⅱ(現代文・漢文)と国語2(古文)を2:1として評価する。					

科 目	名	学 年	単 位	授 業 時 間	科 目 区 分	授 業 形 態	学 修 単 位
国語Ⅱ(古文)	: Japanese Ⅱ	2MEC	1	50分×30回	履修	講義・通年	—
教 員 名	赤 迫 照 子 : AKASAKO Shoko						
授 業 概 要	検定教科書に掲載の古文を読む。音読・読解・鑑賞し、言語能力を養う。 参考資料を活用して、言語文化への関心を深める。						
到 達 目 標				評 価 方 法			
(1)読む力:古語・文法・古典常識を理解し、作品を読解する。 (2)書く力:作成した授業ノートで予習・復習に取り組む。自分の考えを論理的な文章で表現する。 (3)話す力:適切に音読をする。根拠を明示しながら自分の意見を述べる。課題に応じて質疑応答や議論を行う。 (4)聞く力:授業のポイントを的確に聞き取り、情報を整理する。				①中間・期末試験(60%)、②小テスト・レポート等の提出物(25%)、③口頭試問(15%)とする			
学 習 ・ 教 育 目 標		(G)		JABEE基準1(2)			
回	項 目	内 容		回	項 目	内 容	
第1	ガイダンス	シラバスを熟読し、授業概要・到達目標・授業計画等を理解する。		第16	和歌①		
第2	説話「十訓抄」①	「安養の尼の小袖」を読解し、鑑賞する。 古語・文法・古典常識を学習する。		第17	和歌②	「万葉集」「古今集」「新古今集」等の和歌を読解し、鑑賞する。 古語・文法・古典常識を学習する。	
第3	説話「十訓抄」②			第18	和歌③		
第4	随筆「徒然草」①	「花は盛りに」「同じ心ならむ人と」を読解し、鑑賞する。 古語・文法・古典常識を学習する。		第19	俳諧	松尾芭蕉・与謝蕪村・小林茶の俳諧を読解し、鑑賞する。 古語・文法・古典常識を学習する。	
第5	随筆「徒然草」②			第20	日記「更級日記」①	「門出」を読解し、鑑賞する。 古語・文法・古典常識を学習する。	
第6	随筆「徒然草」③			第21	日記「更級日記」②		
第7	随筆「徒然草」④			第22	日記「更級日記」③		
第8	中間のまとめ	中間のまとめとして試験を実施する。		第23	中間のまとめ	中間のまとめとして試験を実施する。	
第9	物語「伊勢物語」①	「梓弓」を読解し、鑑賞する。 古語・文法・古典常識を学習する。		第24	随筆「枕草子」①	「春はあけぼの」「雪のいと高う降りたるを」を読解し、鑑賞する。 古語・文法・古典常識を学習する。	
第10	物語「伊勢物語」②			第25	随筆「枕草子」②		
第11	物語「伊勢物語」③			第26	随筆「枕草子」③		
第12	随筆「方丈記」①	「ゆく河の流れ」「養和の飢饉」を読解し、鑑賞する。 古語・文法・古典常識を学習する。 様々な視点から古典文学に親しむ。		第27	物語「源氏物語」①	「光源氏の誕生」を読解し、鑑賞する。 古語・文法・古典常識を学習する。 冒頭の文を暗誦する。	
第13	随筆「方丈記」②			第28	物語「源氏物語」②		
第14	随筆「方丈記」③			第29	物語「源氏物語」③		
第15	随筆「方丈記」④			第30	まとめ	1年間の学習事項のまとめを行う。授業評価のアンケートを実施する。	
自学自習の内容		次授業のために、授業ノートを準備する。					
関連科目		国語Ⅰ					
教科書		『新編 古典』筑摩書房					
参考書		『カラー版新国語便覧』第学習社					
授業評価・理解度		最終回に授業評価アンケートを行う。					
副担当教員							
備考		国語Ⅱ(3単位)の最終評価は、国語Ⅱ(現代文・漢文)と国語2(古文)を2:1として評価する。					